

# 広報 いま

市の人口	
(1月1日現在)	
総人口	60,976人
男	28,850人
女	32,126人
前月比	+47人
世帯数	15,764世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 毎月1日発行 定価1部5円 昭和51年2月1日 伊万里市役所総務部企画課発行 №. 264



## —— 新鮮な野菜に人気が殺到した青空市 ——

(12月21日県食跡広場で・12頁に記事掲載)

### 広報 こよみ

8日 第30回都市対抗駅伝(10時  
市役所スタート)  
10日 交通事故相談日(生活相談  
課)  
11日 建国記念の日  
第6回スポーツ少年団剣道  
大会(国見台体育館)

12日 市民ロビーで市長と会う日  
15日 耐寒ラジオ体操会(国見台  
陸上競技場)  
19日 無料法律相談日(生活相談  
課)  
22日 国体野球審判講習会(国見  
台野球場)

24日 交通事故相談日(生活相談  
課)  
29日～3月13日 春の全国火災予  
防運動

51



## 若 樟 国 体

秋季大会 10月24日～29日

# 2月

# 一般会計に2億5,598万円を追加

## 12月定例市議会

第4回定例市議会は、12月8日に招集され、昭和50年度一般会計、簡易水道など4つの特別会計、水道事業・工業用水道事業・病院事業特別会計予算をはじめ、伊万里市長の給料の支給額の特例に関する条例、国民健康保険条例の一部を改正する条例、職員の給与改定に伴う条例の一部改正議案など25件と報告2件を審議・可決、会期を2日延長して25日に閉会しました。なお、昭和49年度一般会計決算など6件は、決算特別委員会で慎重審議するため継続審議となりました。

●昭和50年度一般会計予算に2億5,598万円を追加し、予算総額は76億4,872万円になりました。

今回の補正は、普通交付税の落ち込みで市財政に及ぼす影響が大きく、約4億円の赤字は避けがたい状況から、緊急止むをえない義務的経費および公共事業などにおいて事業費の手直しと国の財源対策が明らかとなったもののみを追加し9月から計画していた節減については、減額補正を行いました。以下、予算の費目ごとに主なものをお知らせします。

今回の補正は、各費目とも消耗品などの節減にもとづく減額と職員の給与改定に必要な経費を計上しています。節減にもとづく減額は総額で約3,700万円です。

給与改定は、国家公務員に準じて50年4月1日から改定するもので、総額1億7,348万円です。財源としては特別交付税1億2,500万円、産炭地域振興臨時交付金の

2,000万円をあてることにしています。

### 腰岳の過疎基幹林地 用地・立木補償に231万円

▶**農林水産業費**のうちで減額した主なものは、農業構造改善事業で実施中の松浦町中野原地区と南波多町南部地区の凶化委託料337万円、農業近代化施設整備事業の認承減による499万円、農村地域工業導入特別対策事業として南波多町谷口で実施する夜蛾忌避灯設置事業費の一部繰り延べによる減額542万円、南波多町水留地区の落葉果樹生産合理化パイロット事業果樹柵設置等工事の内容変更による減額430万円、林業経営近代化事業で東山代町川内野地区で実施中の作業道の事業繰り延べによる減額120万円などです。

追加の主なものは、西松浦販売農業協同組合が伊万里みかんの販売上の問題点を解消するため実施

する共同予措施設および出荷調整用貯蔵施設事業費の追加として県補助金を受け入れて補助する589万円、温州みかんの過剰生産に対処するため、みかん園を他の果樹または林地へ転換し、生産調整を図るために大川果実農業協同組合が行う改植等促進緊急対策事業として県補助金123万円、林業費は腰岳の中腹に建設中の過疎基幹林地の事業量増加に伴う用地費および立木補償費231万円の追加です。また、黒川漁港物揚場改良工事として150万円などを追加しました。

▶**総務費**は、物件費の節減などによる減額と産炭地振興調査として49年に引き続いて実施する南波多町水留地区の赤栄ダム水資源開発費354万円の追加です。

▶**衛生費**は、ごみおよび不燃物の搬出増に伴う搬出委託料323万円ごみ焼却場1号炉改修工事費400万円、し尿処理場増設に伴う燃料費および旧施設の消化槽ガスブローワー修繕工事費458万円などの追加です。

▶**公債費**は、2,269万円を追加しました。これは、昭和50年度、交付税の減額などで資金繰りが困難になり、一時借入金利子の不足などのためです。

でも、米国では入試はほとんどフリーで、入学してから卒業までに容赦なく落とされていく。日本の大学は、入学してからは比較的容易に卒業できるが、入試が一大関門で受験地獄が年々エスカレートしている。そして、学習塾が正規の学校よりも幅をきかせたり、入試前のテストで人間のランク付けをされて、それらがいろいろの悲劇を生んでいる。何よりも問題なのは、学歴偏重の社会風潮で、日本は土農工商で発展し、官僚制度が中心をなしてきたので、実力よりも資格が重んじられ、人間そのものよりもペーパーが信用の基準になる。そこで、事業を行う場合でも、肝心の事業費より、それを行うための手続きの方に余計の費用がかかるという矛盾がでてくる。こうみえてくると、低経済成長の回復策は必ずしも経済政策のみではない。いま日本は一度あらゆる方面に総見直しを行うことがたいせつで、生活よりも生活のための手段にロスが多い現状へメスを入れねばならない。

### 立花台地 10万平方メートルを宅地造成

●立花台地開発事業特別会計は計画区域内の用地買収費1,524万円と荒地10万2,000平方メートルの造成工費1億5,000万円、一時借入金利子など1億7,171万円を追加し、予算総額は5億7,869万円になりました。

●市民病院の抜本的な改善を図るため、伊万里市国民健康保険病院事業運営審議会条例の一部を改正する条例を制定し、審議会委員を7人から20人以内に増員しました。市民病院の改善は厚生省病院管理研究所から経営診断の報告がなされたため、この報告をもとに、今後の病院運営について審議会の意見を伺うことにしました。

### 国見台公園内の道路 駐車場整備に1,937万円

▶土木費の主な追加は、国鉄筑肥線の西円蔵寺踏切りが廃止になるため、国鉄からの受託事業として新設する立替道路事業費310万円交通安全対策特別交付金が増加交付されたため防護さくや反射鏡など設置工事費90万円、景気浮揚対策として実施する国見台公園内の道路および駐車場整備事業費1,937万円などです。

また、減額した主なものは、市単独道路改良事業費1,100万円と交通安全施設整備事業費の補助対象事業費の減による244万円などです。

▶消防費は、同和対策事業で実施

する大川町片竹地区消火栓新設工事費76万円、消防庁舎の新築によって増加した光熱水費88万円、消防団員退職報償金掛金の単価増による経費154万円を追加するとともに物件費を減額しました。

### 大坪小に仮教室を増築

▶教育費のうちで減額した主なものは、物件費の節減に伴う減額および国見中学校プール建設工事の入札減による362万円などです。

追加は、松浦小学校の校舎補修工事費70万円、大坪小学校の児童生徒の増加に対応する仮教室2教室を増築する経費411万円、各小中学校の光熱水費207万円などです。

▶労働費は、炭鉱離職者緊急就労対策事業の工事内容変更のために712万円を減額したほか、昭和51年度計画の久原～東分線ほか1路線の測量委託料250万円を追加するとともに特定地域開発就労事業の内容変更による組み替えなどです。

### 市長・報酬の5%を返納

市の財政見直しの中で、人件費の節減を計画、昨年9月から特別職については本俸の5%相当額の返納申し入れがあり節減してきました。しかし、改正公職選挙法の施行で、公職の候補者の返納行為は寄付行為に該当し、違法との法解釈がなされたので、節減を続けるため市長の給与の支給額の

特例を定めるものです。

したがって、市長の報酬月額は42万3,000円から40万1,850円になりました。

### 市教育委員に田尻氏を選任



▶田尻徳麿氏◀

市教育委員の江口高治氏が、昭和50年9月30日付で任期満了のため、その後任に山代町補欠の田尻徳麿氏(41歳)を選びました。

江口高治氏は、昭和46年10月から4年間、市教育委員として教育行政に貢献されました。

### 町別飲酒運転検挙者数

(50.12.30現在 伊万里警察署調)

町名	1月～11月	12月	計
伊万里	46	4	50
黒川	15	1	16
波多津	1	0	1
南波多	13	0	13
大川	6	1	7
松浦	12	0	12
二里	13	1	14
東山代	13	1	14
山代	20	2	22
(市外)	38	3	41
合計	177	13	190

例えは、大学の入試に  
く必要がある。  
て、制度上よきものは、こ  
れをとり入れて改革してい  
で、人間の体づくりはだ  
いたいたい同じなのに、足に履  
く西欧の靴下は左右いずれ  
も履けるが、日本の足袋は  
左右がわかれてる。  
ところが、その上に履く  
西欧の靴下は左右区別がは  
っきりしているのに、日本  
の下駄は、今度は左右い  
れにも履ける。  
まことに違えば違っても  
だと思いが、風俗だけなら  
まだしも、そういうことか  
ら基本的にもその見方考え  
方が異なってくるから、そ  
うなれば単なる違いとい  
うだけで済ましてはおれな  
いことになる。  
日本人は、演繹的思考法  
には強いが、帰納法的思考  
法には弱く、これに反して  
西欧人はまったく逆である  
思考法は一朝一夕の問題  
ではないのでもかかるとし  
て、制度上よきものは、こ  
れをとり入れて改革してい  
く必要がある。  
例えは、大学の入試に



—— 産業公害総合事前調査 ——

# 伊万里湾海域調査始まる

伊万里湾海域の産業公害総合事前調査が、通産省によって1月15日から始められました。

これは、工場立地法第2条に基づく調査で、伊万里松浦地区の工場立地に伴う公害の防止を図るため、海域の実地調査を行い、収集資料に基づいて電算機・模型その他の機械装置を使用して解析し将来開発された場合に対処しようというものです。



▶ 水質などの連続観測器を設置する係員 ◀

実地調査は、伊万里・松浦海域の潮の流れや潮位・水質・底質・生物調査などを総合的に行い、汚染予測実験の基礎資料を収集します。

調査の方針や方法、その結果は大学教授や海上保安部、工業技術院などの専門家で構成された伊万里・松浦地区水質専門委員会を検討され、最終的には工場立地・工業用水審議会公害部会で結論が出されます。

今後、通産省は、大気や公共用水域の公害防止に支障をきたすような企業が立地する場合は、着工

前に勧告・変更命令などを出して公害を未然に防ぐこととなります

現在、松浦市今福町に船舶基地と現地本部が設けられ、海況観測水質・底質・生物・河川・気象調査の各班に分かれて観測船を使い調査しています。

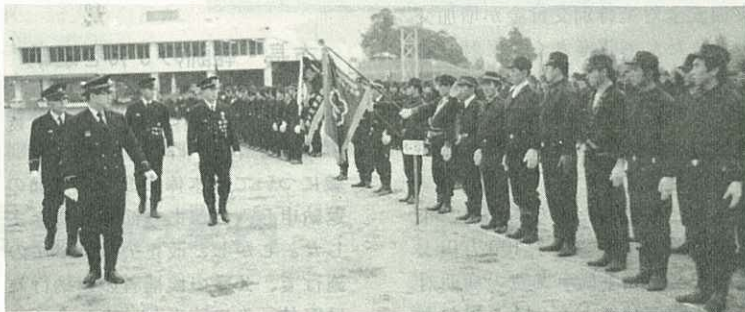
昭和50年度の調査費は1,500万円ですが、昭和51年度も調査が続けられます。

## ＝ 人 事 異 動 ＝

(1月1日付)

- △水道部付課長補佐待遇＝松尾庸夫
- △水道部工務課浄水係長＝池田道夫
- △水道部工務課浄水係係長待遇＝黒川実雄
- △建設部係長待遇＝米川良雄
- △大川公民館係長待遇＝榑崎每男
- (12月退職者)
- △市民病院医師＝加藤好朗
- △議事事務局＝田中康子

## 出初め式に1,000人が集結 はしご車隊が放水を披露



恒例の消防出初め式は、1月4日、消防車・ポンプ積載車44台と消防団員など約1,000人が参加して、市消防本部の訓練場で開きました。国旗掲揚に続き、消火活動中に殉職された団員のめい福を祈って1分間の黙とうをささげたあと西村助役の観閲、犬塚市消防団長と多久島消防長から服装や姿勢などの点検を受け、消防署はしご車隊による放水も行われました。

消防ははじめ式では、西村助役が

年未警戒のご労苦をねぎらい、伊万里分団の山崎常雄部長ほか11人を優良消防団員として表彰しました。また、15年以上の永い間、消防人としてつとめた団員59人に犬塚市消防団長から表彰状が手渡されました。

なお、二里町と大坪町で発生した建物火災に際し、初期消火につとめ、延焼をくいとめた二里町川東の福田作一氏と川添組の川原勝氏ほか2人に感謝状を贈りました

### 市県民税の申告受付

3月1日～15日

市・県民税の申告受付は、3月1日から3月15日まで行います。

日程や場所などの詳しいことは2月15日発行の「市役所だより」でお知らせします。

なお、所得税の確定申告は2月16日から3月15日まで伊万里税務所で受け付けます。(日曜を除きます。)

# 1,150人がおとなの仲間入り

## 山口君(松浦町)が誓い述べる

成人式は、1月15日、市民会館大ホールで行われました。

今年、おとなの仲間入りしたのは、男563人・女587人、あわせて1,150人です

高庄市教育次長によって各町別による成人該当者が紹介されたあと竹内市長の式辞、記念品や記念樹の贈呈が行われ、成人を祝いました。

成人を代表して松浦町上分の山口利紀君は、「昨今めまぐるしく移

り変わる複雑な社会情勢の中でおとなの仲間入りをするを考えますと、不安と焦燥にかられますが、今日の喜びと皆様方の身にしみる尊い教訓を深く心に受けとめ社会の一員として各自の持ち場で努力し、責任を果たすことが私たちのつとめであると決意を新たにしました。

先人が積み上げた偉大なる伊万里をさらに耕し、実りある伊万里へと私たちは人権を育て、連帯の中で助け合い、新しい地域社会の創造と発展をめざし、人事を尽くして生きる覚悟です。」と誓いのことばを述べ、竹内市長と固い握手をかわしました。

また、竹内市長は、次のような激励のことばを贈りました。「動物は、弱いものほどひとり立ちが早く、猛獣になるほど遅いといわれる。人間はどうかというと、さ

らにいっそう手間ひまがかかり、20年たたないとひとり前の成人式はこない。しかし、さすがにそれほど手間ひまのかかるだけあって



▶力強く誓いを述べる山口利紀君◀

人間は強弱をこえて、万物の霊長として自然界に君臨している。

人間がひとり立ちの遅いのは万物の霊長にならねばならぬからであって、もしも成人になって霊長としての資格がなければ、その人は人間失格といわねばならない。人間は単なる動物集団と異なり理性によってルールある社会を構成している。

ところが、最近、文明が進んで人と物の主客が転倒し、社会を無視して自分だけを主張する傾向が生じた。

人間のひとり立ちが他の生物のそれとは異なる意義をかみしめ、お互いの社会をお互いの力で育てていく万物の霊長にふさわしい成人でありたい。」

会場では、伊万里小学校と黒川中学校の合唱、南波多小学校の合奏、伊万里中学校の吹奏楽などの記念行事が行われました。

# 全校生86人が講堂で書き初め

## 波多川小で恒例の書き方大会

南波多町の波多川小学校(片岡和子校長)で、1月13日、恒例の新年書き方大会が開かれました。

全校生86人が講堂に正座し、心を静めたあと、1年生と2年生は硬筆で「くさめ」「雪」、3年生以上は毛筆で「たつ」「よい子

「雪の正月」「初春の海」を、重橋の田中四十二さんから贈られた半紙にのびのび書きあげていました。

校長先生の話  
いつから始ったのか、この学校には、年末に自分の家からお餅を持ち寄り、一年間お世話になった自分の

机や先生の机に、感謝をこめておかさねを飾り、3学期の始めにぜんざい会を開くしきたりがいまでも続いているとのことでした。

ねばりのあるお餅のように体をきたえ、やさしく苦しいことに負けない元気な人になってください



**凍結・スリップ事故  
に注意しましょう。**

# ——山代町の小島—— 古墳公園として整備

伊万里湾の自然をそのままに生かした山代町久原の「小島古墳公園（仮称）」の建設が本決まりになりました。今月から県が主体となって工事を始めます。

面積は2万2,000平方メートル

（2.2ヘクタール）で、総事業費は約1億6,500万円が見込まれており完成は53年3月の予定です。

同公園の中央部に位置する小島古墳は、6世紀後半に建造されたとみられる前方後円墳で主軸は東

北東にとられています。

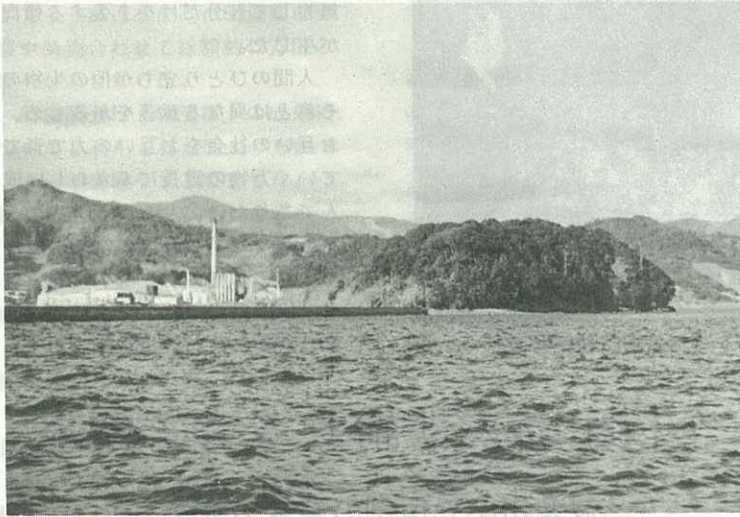
規模は、主軸の長さ43メートル前方部の最大幅25メートル・高さ3.5メートル・くびわ型の幅16メートル・後円部の直径22メートル高さ5.2メートルです。

石室は、東南東に開口する横穴式石室で、使われている石材はほとんど玄武岩です。

古墳の被葬者は航海技術に優れた人と見られ、航海と一族の安全を祈願した信仰的な面と来世観的思想によって島に埋葬されたものと考えられています。

公園化される施設の内容は、44台の車がとめられる駐車場、レストコーナー・楠の広場・桜の広場万葉植物の生い繁る観察園が配置され、公園の中に幅1メートルから2メートル、周囲には3メートルの遊歩道が建設され、原生するシヤ、クス・ヤマモモ・ネムノキ・クロガネモチなど樹木と調和したみどりに包まれレクリエーションの楽しめるすばらしいものです。

海と人間との新たなかかわり合いを創造する「小島古墳公園」が早く完成して欲しいものです。



▶ 古墳公園として生まれかわる小島 ◀



仮称 小島古墳公園計画平面図

# 安全な子どもの遊び場を

## 広報アンケートの結果(3)

### 87%が市内で買う

#### 急がれる商店街の近代化

市民が、お盆や正月などの大きな買い物をどこですませているかについて調査した結果、全体の67%が伊万里の中心商店街、20%が中心商店街を除く市内で買い物をしており、87%の人が市内で買い物をすませていることがわかりました。

ここ数年前までは、佐世保や福岡まで足をのばして買い物をする人が多かったのですが、銀天街や本町名店街アーケードの建設に伴って商店街のイメージが変わったことと、大型百貨店の進出で商品が豊富になったためと思われます。

昨年12月には駅通り商店街の近代化事業も着手され、53年には駅通りから本町名店街・銀天街アーケードを結ぶ中心商店街が整備され、買い物が容易となります。

### 反対52%・賛成48%

#### 週休2日制に対する考え

週休2日制は全国的に普及しつつあり、市内においても実施する企業がふえているため、週休2日制に対する考えを調査しました。

その結果、回答のあった1,369人のうち719人(52.4%)が反対650人(47.6%)が賛成と答えています。

反対と答えた人は、休みは週1回で十分(68.5%)・収入が減る(22.3%)・金がいる(9.2%)という意見をもっています。

これは、中小企業で働く人の多い伊万里市では、休みが1回ふえ

ることによって収入がそれだけ減り、収入に対する不安が増すからであると考えます。

しかし、賛成と答えた方の意見も見逃がすことはできません。

十分な休養がとれる(43.4%)  
家庭サービスが十分できる(24.4%)  
・副業に専念できる(20%)  
趣味やレジャーに専念できる(12%)と述べています。

労働省は、早い時期に週休2日制を実施する考えを明らかにしていることから、働くことによって収入を得ることもたいせつと思えますが、余暇の本質を今一度振り返ってみることも必要ではないでしょうか。

### 危険な池・川を総点検

#### 子どもの生活環境

子どもを交通事故・危険な池や川の事故から守るため、子どもの生活環境について調査しました。

子どもの生活環境は、良いと答えた人は57.2%・あまり良くない31.9%・悪い10.9%でした。

悪い原因として指適されたのは安全な遊び場がない(44.1%)・交通事故の心配がある(33.7%)池や川など危険な場所がある(9.6%)です。

都市化が進むにつれて、先進地で発生している不良化とつながる風紀上このましくない場所や騒音は、あわせて8%と低調でした。

青少年の不良化を防止し、安全な遊び場を確保して、次の世代を背負って立つ心身ともに健全な人を育てるためには、市は、各町と連絡を密にし、風紀上このましくない場所や交通事故発生のおそれがある場所、危険と思われる池や川などの総点検を実施し、安心して子どもを遊ばせる生活環境の整備につとめることにしています。

ある場所、危険と思われる池や川などの総点検を実施し、安心して子どもを遊ばせる生活環境の整備につとめることにしています。

### 巡回行政相談

2月17日、市役所第3会議室で「巡回行政相談所」を開きます。国や県・市の仕事で困っているまたは是非尋ねてみたいという方はお気軽にご相談ください。

#### ▶相談員

- ・佐賀行政監察局長
- ・岩本判三氏(市の行政相談員)
- ・池田日出雄氏( " )

※時間 10時～15時

### 市民大学講座受講者募集

市中央公民館は、次の日程で市民大学講座を開きます。

受講は無料です。消費は美德といわれた時代から、物資不足そして人は物から心へと叫ばれる今日私たちのこれまでの生き方やこれからの生活を、この機会にじっくり見直してはいかがでしょうか。

△会場 市中央公民館

△時間 18時30分～20時30分

△申込方法 ハガキに住所・氏名・年令・職業を記入し、中央公民館または各町公民館へお申し込みください。(電話でも可)

△申込先 〒848 松島町73

市中央公民館(☎② 7108)

#### 市民大学講座プログラム

◎2月26日「青少年の心理」

・長崎国際経済大教授

原田富二郎先生

◎2月27日「やさしい経済学」

・同大教授 河野善隆先生

◎3月3日「歴史と偉人」

・同大講師 三浦忍先生

◎3月4日「家庭と教育」

・同大教授 原田富二郎先生

◎3月5日「物から人へ」

・同大助教授 鶴田孝先生

# 第2種兼業農家が急増

—1975年農業センサス—

昭和50年2月1日現在で実施された「1975年農業センサス」の農家調査結果が、このほど農林省から発表されました。

市の総農家数は、5年前の5,731戸が400戸減って5,331戸になりました。そのうち専業農家は628戸から365戸に減少し、逆に第2種兼業農家は2,654戸から3,402戸に増加しました。

農用機械は5年前に比べ急増しており、市内各地の工場配置による労働力の移行や農業の省力化が進むなど、伊万里市の「農業」が少しずつ変化している姿がうかがえます。

## 総農家数は400戸減少

総農家戸数は5,331戸で、昭和45年以降の5年間に400戸減少しました。これは、工業を重点とした高度経済成長のもとで全国的な傾向であり、全国で8.3%・県で6.7%・市は7.0%それぞれ減少しています。

**町別農家数** 45年に比べて波多津町は13.1%・黒川町では10.9%減少しています。両地区は、従来半農半漁の就業構造が造船所の進出によって、製造業従業者などへ転業したためです。

また、総世帯に対する農家数の割合は南波多町が75.4%と市内で

一番高く、山代町では19.7%と最も低く工業地帯であることがうかがえます。

**佐賀県7市の農家数** 県内7市で農家数の構成比が高い市は、武雄市の43.5%、低い市は佐賀市の9.4%です。伊万里市は33.4%で全世帯の3割が農家です。

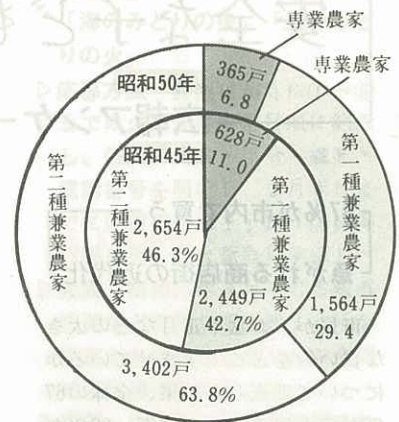
構成比は、武雄市・鹿島市・多久市に次いで4番目ですが、総農家数は5,331戸でトップです。

## 専業農家は6.8%に低下

**専業別農家数** 専業農家は365戸で、総農家に対する構成比はわずか6.8%です。

昭和40年19.4%、45年11.0%と

専業別農家数構成比



下降を続け、50年は10年前の3分の1の割合になっています。

工業の発展と貿易の自由化に伴い、全国的に農家数・農業人口・耕地面積など低下していますが中でも専業農家はこの5年間に全国で27.0%・佐賀県で33.8%・伊万里市でも41.9%減少しています。

農業を主とする第1種兼業農家は1,564戸で5年間に885戸減少し、総農家との構成比は29.4%です。農業を従とする第2種兼業農家は3,402戸です。これは専業や第1種兼業の減少に反して急増し5年前より748戸増加しています

構成比は、40年が34.6%・45年は46.3%と上向き、50年では63.8%を占めました。これは県の53.4%をはるかに上回り、特に工場の多い山代町で79.6%・市の中心に近い二里町で71.2%と2種兼業率が高くなっています。また、黒川町は45年の構成比38.7%であったのが造船工場や関連工場の設置で50年は67.1%に増加しています。

第2種兼業の増加は、市内各地に工場があるという要素からともいえます。

## 農業従事者は7.2%減少

**就業状態別世帯員数** 農家の16歳以上の世帯員数は、1万9,838人で5年前に比べ1,005人4.8%減少し男は435人4.4%・女は570

## 農家数

△:減

町名	昭和45年	昭和50年	対45年増減率
伊万里市計	5,731戸	5,331戸	△ 7.0%
伊万里	1,314	1,243	△ 5.4
黒川	512	456	△ 10.9
波多津	519	451	△ 13.1
南波多	562	540	△ 3.9
大川	541	501	△ 7.4
松浦	620	581	△ 6.3
二里	553	535	△ 3.3
東山代	577	525	△ 9.0
山代	533	499	△ 6.4



人5.2%減少しています。このうち、自家農業に従事している方は1万5,744人で、16歳以上世帯員数の79.4%です。残りの4,094人20.6%は農業に従事していません。また、農業だけに従事している方はわずか6,195人31.2%でこの数は年々減少しています。

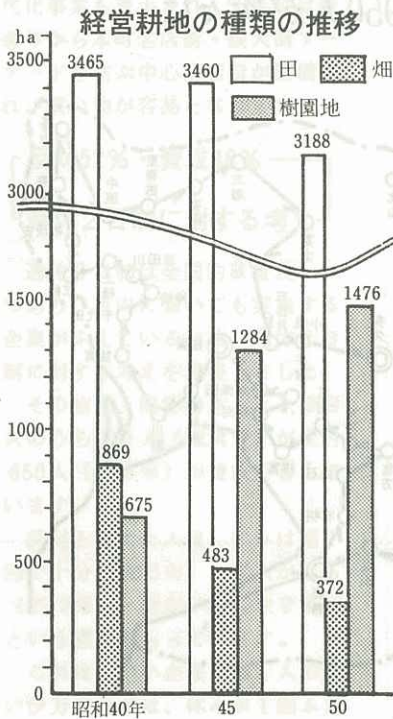
### 農家1戸平均世帯員4.8人

**農家人口** 農家人口は2万6,013人(総人口比42.9%)です。

5年間に3,207人11.0%の減少です。しかし、40~45年の市や県の減少率に比べると、その割合は低く市内の工場立地により人口の流出がくいとめられているものと考えられます。10年前の農業人口と比べ6,958人21.1%減少したことになります。

農家1戸当りの世帯員数は、45年5.1人から50年は4.8人となり県平均の4.9人を下回っています。伊万里市の全世帯の世帯員平均数は50年10月1日で3.9人です。

農家では普通の世帯に比べ約1人多いことになります。



年次	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー	養蚕
昭和45年	3.9頭	1.7頭	13.1頭	67.7羽	5,204.4羽	6.0箱
昭和50年	6.5	6.5	34.5	347.8	33,601.1	204.2

### 1戸平均面積94.4アール

**経営耕地面積** 総経営耕地面積は、5,036ヘクタールで主として宅地などへの転用により5年間に269ヘクタール5.2%減少しています。このうち田は272ヘクタール減少、畑も111ヘクタール減少しています。樹園地は逆に192ヘクタールふえています。

樹園地のうち、桑園が29ヘクタールで5年間に2倍以上ふえました。なお、農家1戸当りの経営耕地面積94.4アールとなり、樹園地の造成などで5年前の93.0アール増加はしていますが、県の1戸当り99.1アールを下回っています。市内では、大川町136アール松浦町133アールと広く二里町77アールや山代町79アールと狭くなっています。

### 2ヘクタール以上の農家増

**経営規模別農家数** この5年間に2.0ヘクタール以上の農家層が増加し、0.3~2.0ヘクタールまでの階層が減少しています。これは、耕地の大規模農家への吸収ということが考えられます。

**作物の種類別収穫面積** 収穫面積総数は32万976アールで5年間に13万1,600アール減少しています。

「いね」の構成比は、5年前の75.8%から87.3%と増加しています。これは他の作物の構成比がほとんど低くなっていることや、兼業農家が激増していることを考えますと、耕作に手間がかからず安定性があり必要度の高い「いね」の比重が高まっているものと思わ

れます。また、一般に都市近郊の農村地帯では逆に「いね」が減少し、他の作物の耕作がふえている傾向にあります。

### 家畜は多頭飼育へ

この5年間に家畜の飼育農家と頭羽数は養蚕とブロイラーを除いて全域減少しています。これは近年の飼料高騰など生産量の増加によって、小規模飼養農家が大幅に減少したためです。

養蚕農家は30戸で、5年前より3戸だけの増加に比べ、掃立量は179箱から一気に6,740箱へと急増しました。

これは波多津町に養蚕団地が造成されたためです。

### 動力田植え機5.7戸に1台

農用機械の導入は著るしい増加を示し、中でも動力田植え機は931台を占め、5年前の34.1倍、バインダーは2,001台で8.9倍、農用トラックは1,836台で1.8倍、コンバインは212台で11倍となり農用労働の省力化が進んでいます。

普及率は、動力耕うん機(農用トラクター含む)が90.4%・動力田植え機17.4%・バインダー37.5%・自脱型コンバイン4.0%となっています。

- ▶ 専業農家…世帯員中に兼業従業者が1人もいない農家
- ▶ 兼業農家…世帯員中に兼業従業者が1人以上いる農家
- ▶ 第1種兼業農家…自家農業を主とする兼業農家
- ▶ 第2種兼業農家…自家農業を従とする兼業農家

# 若楠国体炬火の愛称を募集

## 2月末までに県国体実行委員会へ

国体実行委員会は、若楠国体秋季大会の開会式で点火される炬火の愛称を募集しています。

炬火は、国体を契機に県内スポーツの普及と産業の発展を祈念する意味から、産業分野において県民に親しまれ、日常生活になじみの深い8カ所で採火されますが、これをまとめる火の愛称(次の①～⑤)です。

### ▶募集する火の愛称

- ① 4部門の火を集めた火
- ② 農業部門の火
- ③ 林業部門の火
- ④ 漁業部門の火
- ⑤ 商工業部門の火

愛称は、①～⑤まで「○○○○○の火」といった要領で7字以内

にまとめてください。

### ▶採火地

- ◎ 農業部門の火……綾部神社(中原町)・北山ダム(富士町)・玉島(浜玉町)
- ◎ 林業部門の火……背振山(背振村)
- ◎ 漁業部門の火……沖の島(鹿島市)・田島神社(呼子町)
- ◎ 商工業部門の火……祐徳稲荷神社(鹿島市)・白磁神社(有田町)

### ▶先催県の例

- ◎ 茨城国体「科学の火」「自然の

火」「伝統の火」

- ◎ 三重国体「山のみどりの火」「海のみどりの火」「森のみどりの火」

▶応募方法 官製はがきに①～⑤までの火の愛称を番号順に記入し、住所・氏名・年令・職業・電話番号を明記し、2月末日までに佐賀市松原1丁目「国体実行委員会 炬火愛称募集係」へ

▶発表 昭和51年3月末ごろ報道機関などを通じて発表するほか決定した名称に応募した方全部に直接通知します。

▶表彰 決定した愛称を応募された方に、秋季大会開会式の入場券および記念章を贈呈します。ただし、同じ名称に多数の応募があった時は名称ごとに1人を抽選で決定します。

# 342区間 527.5キロ

## 炬火リレーコース決まる

### 老若男女 4,950人が次々に

### 3月7日にオリエンテーリング

#### 腰岳山麓周辺で

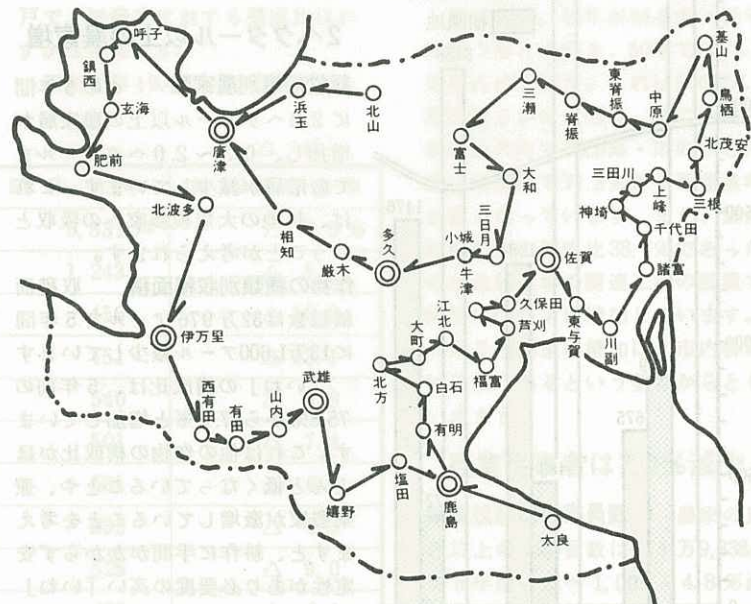
自然の山野の中で「オリエンテーリング」を楽しんでみませんか。

3月7日(雨天14日)腰岳山麓周辺のコースで行いますオリエンテーリングは、地図と磁石を使ってあらかじめ示された形式や方法で、山野の中に定められた地点をできるだけ短い時間に探しあて早くゴールするスポーツです。

- 一般・家族組・少年少女組 3人～5人程度のグループの方ならどなたでも大歓迎です
- ▶集合日時 3月7日・9時
- ▶集合場所 市役所前広場
- ▶スタート 10時

※ご希望の方は2月26日までに市教育委員会体育保健課へご連絡ください。

(☎③ 2111 内線 464)



# 輸出入総額史上最高を記録

## 昭和50年分伊万里港貿易概況

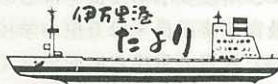
昭和50年中の伊万里港の貿易は輸出額121億1,065万2,000円、輸入額72億9,680万9,000円、輸出入総額194億746万1,000円と史上最高を記録しました。

### 輸出

スポット的なものですが(株)名村造船所の本格的な操業開始によって前年実績の2,070倍と大幅に増加し、50年3月に第1船、6月に第2船、9月に第3船、いずれもシンガポール向けに重量トン87,000トン級のタンカー3隻121億1,038万3,000円、バンコック向けに船舶用部分品26万9,000円の輸出がありました。

### 輸入

原木と製材・ソ連産シシャモ・燃料用油などですが、主なものは原木と製材です。



### 輸出

12月

輸出はありませんでした。

### 輸入

総額9億7,100万円で前月比1.5倍の増、前年同月比は40.7%の増となっています。

原木のほか船舶試運転用燃料油72%、100万円の輸入もありました。

原木の輸入額は今年最高を記録しました。

### 船舶の入港

日本船5隻、外国船8隻(ペナ3・リベリア2・インドネシア・韓国・台湾各1)の合計13隻で前月比4隻の増です。前年同期に比べると62隻の大幅減となっています。

(唐津税関支署伊万里出張所)



### ▶ 昨年11月シシャモを積んで入港したソ連船 ◀

原木が72億7,935万8,000円で前年より42%の減、製材も751万3,000円96%減少しています。

輸入材のうち南洋材が57億3,900万円と全体の78%を占め、マレーシア20億7,600万円・フィリピン5億8,500万円・インドネシア30億4,500万円で、米材は15億3,900万円でした。

50年は、木材需要が低調だったため数量的にも49年より35%減っています。開港以来始めて11月にソ連産シシャモ900万円の輸入が

ありました。これは、養殖用ハマチの餌に新鹿漁協(松浦市)が日本生活協同組合(東京都)を通じてソ連と商談を進めていたのが実現したものです。

### 船舶の入港

外国船の入港隻数は119隻で前年より62隻減り、純トン数は14万1,614トンの減少です。国籍別に見ますと、日本船が54隻(47%減)外国船65隻(18%減)と外国船の比率が年々高くなっていく傾向にあります。

## 転居・転入届は14日以内に

### 市民課窓口からお願い

例年、2月から5月にかけては住民異動の多い時期ですが、転入または市内で住居を変更した方で14日以内に届け出をしない方があり、戸籍事務の手続きに支障をきたしております。

住民基本台帳法では、「転入をした者および転居をした者は、その日から14日以内に市町村長に届け出なければならない。」と規定され、届け出期限の14日を過ぎると書類に遅れた理由を記入し、伊万里簡易裁判所へ書類を提出しなければなりません。

このように、市民課窓口での手

続きが複雑になるばかりか法律によって処罰され、ご迷惑をかけることとなりますので、必ず、期限内にすませましょう。

また、法律で定められた出生届の期限は14日以内、死亡届は7日以内です。

### 市民会館行事予定

- 7日 12時~17時 母と女教師の会(佐教職西松浦支部)
- 21日 13時~22時 労務管理指導士資格認定講座(日本経営コンサルタント協会)

# 安かった また開いてほしい

## 昨年12月の「青空市」

船屋橋そばの県食跡地広場で昨年の12月21日、市内で初めて市青空市開催等協議会主催の「青空市」が開かれました。

青空市には約530人の方が買い物に訪れ、売上げは里いも販売額7万7,044円を最高に54種類の野菜や果物合わせて総額約43万円の取引がありました。

同協議会は「青空市」の成果について、利用された50人の方のアンケートを取りまとめました。

- ▶ 青空市は何で知りましたか……
- 婦人会の会合や知人、友人に聞いた。(全体の72%)
- ▶ 値段は どうでしたか……
- 安かった (62%)
- ▶ 種類や量は どうでしたか……
- 十分 (56%) • 不十分(28%)
- ▶ 開催場所は どのなででしたか……
- 良い (54%) • 悪い (30%)
- ▶ 今後も開いて欲しいですか……
- 開いて欲しい (68%)
- どちらでもよい (30%)
- ▶ 希望する方は年何回ぐらい……
- 毎月1回 (36%)

- 年4回 (24%)
- 年2回 (10%)
- ※また、青空市への意見として、
- 商品の中に悪いものがあつた。
- もう少し安くして欲しい。
- 宣伝不足だったなどきびしい意見も聞かれました。

今後は、みなさんからの意見をもとに、開催場所や出品数、年間の回数など検討を重ねていくことにしています。

### ◆ 不用品の登録状況 ◆

- ◆ ゆずりませす
  - ガス風呂用ボイラー
  - 冷蔵庫・都市ガス用湯わかし器・クーラー3・ガス風呂・都市用ガスオープン・コーラケース・石油ストーブのガート・編機3・ミシン3・自転車・レジスター・蓄音機・電気メーター・箱火鉢・流し台・ウールアンサンブル・帯・細帯・着物トッパー・茶羽織・ウール着物5・古綿5・夜具・ねんねこ・和装用ハンドバッグ・ぞうり

- ◆ もとめませす
  - 2段式ベッド2・陳列ケース3・ショーケース・書棚・洋服ダンス・アルミサッシ・子供用いす・練炭火鉢乳母車・ポータブルミシン2・自転車7・子供用自転車5・電気オ

ルガン5・ピアノ・赤ちゃん下着  
平板測量機一式・組立式ブランコ  
プロパン用湯わかし器・小型冷蔵庫  
庫・掃除機・扇風機5・洗濯機4  
ガス風呂2・電気釜・ファンク  
ラー・カラーテレビ・テーブルコ  
ーダー

◎あなたの家庭に不用品としてねむっているものはありませんか。  
※申し出先 市役所生活相談課  
(☎③ 2111 内線 226・228)

## 小嶋教育委員長亡くなる



市教育委員会教育委員長の小嶋猛司氏(67歳)は、病氣療養中のところ、1月12日亡くなりました。小嶋氏は、昭和3年以来40年の長い間、訓導・教諭・校長を歴任特に、南波多小学校長をはじめ杵西教育事務所長・伊万里中学校長として教育の実践と振興に尽くされ、昭和43年10月市教育委員に就任、昭和46年10月から市教育委員長として、教育行政に尽力されました。市教育委員会葬は、1月22日市民会館でしめやかに行われ、関係者多数が参列、故人のめい福を祈りました。ご参列の皆様へ厚くお礼申し上げます。

### 郵便局からお知らせ

昭和24年5月以前にご加入の簡易保険については、みなさんの申し出により特別一時金(保険金+剰余金+特別付加金)をお支払いすることになりました。

取り扱い期間は次のとおりです  
△昭和16年3月31日以前に加入契約の方は昭和51年1月1日から3年間

△昭和16年4月1日以降に加入契約の方は昭和51年7月1日から3年間

※詳細は伊万里郵便局保険課(☎③ 3490)へお尋ねください。

## 2月15日 国見台でNHK耐寒ラジオ体操会

「耐寒ラジオ体操会」が、2月15日、10時から国見台陸上競技場で開かれます。

これは、郵政省・日本放送協会(NHK)・全国ラジオ体操連盟市の主催で行われるものです。

体操会にはどなたでも参加できます。当日は、NHKから撮影に見えられ、のちほどテレビで放映

される予定です。

また、11時からは指導者講習会それにレクリエーションとしてサッカー競技など予定しています。

近日はカゼが流行していますがグラウンドを元気にかけ回り、寒さを一気に吹きとばしてください。

※雨天の時は国見台体育館で行われます。

# (立花台地) 県営住宅入居者募集

## 受付・2月16日から3月5日まで

伊万里土木事務所は、立花団地に入居する方を次の要領で募集します。

### ▶募集戸数(立花町字萱村)

- 第1種 23戸
- 第2種 23戸

### ▶申込資格

- 県内に居住または勤務場所を有している方で、同居親族・同居しょうとする親族のいる方。
- 収入基準に合う方。(標準3人

世帯)

- 第1種 年額87万7,999円以下
- 第2種 年額136万1,999円以下
- 現に住宅に困っている方。

### ▶抽せん日時と場所

- 日 時 昭和51年3月10日
- 場 所 伊万里総合庁舎会議室

### ▶申込方法

- 県営住宅入居申込書に次の書類を添えて提出してください。

- ・申込み前1年間の収入証書1通
- ・住民登録謄本1通
- ・申込み用紙は土木事務所に用意しています。

※なお、入居できるのは4月上旬の見込みですが、家賃は未定です

▶申込み・問合せ先 伊万里土木事務所建築係 (☎④4151)

### 妊婦検診と相談

#### ▶日時と場所

- 2月10日 東山代町内山医院
  - 〃 波多津公民館(相談)
  - 17日 南波多町小島医院
  - 〃 大川公民館(相談)
- ※時 間 13時30分～15時

水平社運動は、部落の人たちの自覚を高めると共に、団結の力の大きいことをさとらせ、世間の人々の偏見を改めさせるために大きな働きをしました。一方、政府の取締りはきびしくたびたび大きな壁にぶつかりながら苦難の道を歩きつづけました。

### ▶高松の結婚差別裁判

昭和8年、香川県で「高松結婚差別裁判」が起こりました。

農村部落の青年が、部落外の女性と知り合い結婚を約束して同棲しましたが、女性の父親は「娘が一部落の青年にだまされて誘拐された」と警察に訴えました。

警察は、その青年と仲をとりもった兄の2人を逮捕し、検事局に送りました。高松裁判所は「2人は特殊部落民でありながら、自分の身分をかくして誘拐した」として2人に懲役刑をくだしました。

この判決は、国家権力が「特殊部落民」という差別されている部落の人たちの身分を法的に認めたという意見で、極めて悪質な差別裁判であったのです。

水平社は、直ちに差別裁判を取り消させる闘争を起し、政府に強く抗議しました。その結果、司法省はついに裁判の不当を認め青年

2人を釈放しました。

水平社は、この事件によって部落がいまもなお「特殊部落民」として差別されている現実から、近代市民としての自由・平等の権利を奪いかえしていくことを運動の第1にすえることを明らかにしました。

### ▶オールロマンス事件

戦争中、きびしい弾圧を受けていた解放運動も、戦後いち早く復活し昭和21年には水平社に代わっ

### 同和問題に取り組むために

(7)

### 解放運動の歴史

(結婚差別裁判とオールロマンス事件)

て「部落解放全国委員会」が生まれました。

昭和26年、当時京都市役所に勤めていた職員が、オールロマンスという雑誌に市内のある部落を舞台にした小説を書きました。部落解放委員会はこれを差別事件として取り上げました。

個人の責任を徹底的に糾弾するということでは問題の本質的な解決にはならないとして、今までの運動方針とは違った方法がとられました。

京都市役所の中で、市長以下市の幹部が出席して差別叫喚が行われました。

全国委員会は、会場の正面に京都市の大地図を掲げ「今からお尋ねすることにあてはまる地域をこの地図に印をつけていただきたい」といって次々に質問が出されました。

- ・市内で一番道路の悪いところは
  - ・雨が降れば汚水があふれ出るところは……
  - ・伝染病の多いところは……
  - ・不良住宅の集まっているところは
  - ・長期欠席や不就学児の多いところは……
  - ・消防車の入れないところは……
- などと、問題が問いかげられそのつど印がつけられました。

その印は、いくつかの地域に集中しました。それは、差別されている部落だったのです。

「このような劣悪な環境の実態が差別の実態であって、それを温存させるものこそ差別観念を生み出している根源である」と市の行政に対する追求の中で、政治の責任において部落問題を解決すべきであるという大原則がうち立てられ、これからの部落問題解決の方向を決定づけたのです。

子どもを安心して遊ばせるため

# 犬の放し飼いはやめよう

不要となった犬は保健所へ

近ごろ、「犬が放してあるのでいつかみつかるか不安です。犬をつなぐよう飼い主に注意してほしい。」といった苦情が多く寄せられています。

皆さんの中にも、激しくほえつかれたり、後をつけられた恐ろしい経験をおもちの方があると思います。

飼い主にとっておとなしい犬も他人にとっては恐ろしいものでもし、あなたの犬が、人畜に危害を与えますと、慰謝料や損害賠償などの問題でお互いに気まずい思いをするばかりか、1万円以下の罰金を納めていただかなければなりません。

市犬取締り条例によれば、飼い犬はしょうぶなクサリか綱をかけかむ恐れのある犬には口輪をつけることが義務づけられ、また、不要犬を捨てることも禁止し、保健所か市環境衛生課に引き渡すことになっています。

犬による被害を未然に防止する

ためパトロールを強化し、犬の捕獲につとめていくことにしています。

## 交通遺児救済に募金7万円を寄託

### 伊万里地区同盟青婦協

全日本労働総同盟伊万里地区同盟の青年婦人協議会（灰崎正興会長＝1,400人）の代表5人は、12月23日募金した7万2048円を竹内市長に寄託しました。

同協議会は、みぞれの降る12月21日、15人の会員がユニード前など市内3か所で、交通遺児に楽しいお正月をむかえてもらおうと街頭募金したもので竹内市長は、寒い街頭で募金し



ていただき心から感謝いたします皆さんの趣旨を申し伝えます。とお礼を述べました。

灰崎会長は、会員が街頭で交通遺児を励ますとともに二度と悲惨な犠牲者を出さないことを願って市民に呼びかけた。小さな子どもほど関心が高いのには驚ろいたと話してくれました。

## 小企業経営改善資金の案内

お申し込みは商工会議所へ

伊万里商工会議所は、経営改善などに資金が必要な方に「小企業経営改善資金＝略称(株)資金」の融資を行っています。

- ▶ 該当者 従業員5人（商業・サービス業は2人）以下の小企業で次の要件を備えている方。
- ・ 市内で1年以上営業を続けている。
- ・ 従前から商工会議所の経営指導を受けている。

- ・ 諸税金を完納している。
- ▶ 融資金額 200万円以内（運転資金は100万円以内）
- ▶ 融資期間 3年以内（運転資金は2年以内）
- ▶ 利率 年7.0%
- ▶ 担保・保証人 不要です
- ▶ 返済方法 月賦返済
- ▶ 申込締切り 毎月5日
- ※ 申込み・問合せ先 伊万里商工会議所（☎3104）

## 市民のページ

注意を受ける前に犬はつなぎ子どもが安心して生活できるよう飼い主のご協力をお願いします。

▶ 連絡先 伊万里保健所（県総合庁舎内☎32101）または、市環境衛生課（☎32111 内線282）

### 随筆「せいら」のお申し込みは

随筆「せいら」を発刊し、1冊980円（実費）でおわけしています。各町公民館でも発売中です。電話番号局番の間違いで大変ご迷惑をおかけしています。ご希望の方は、次までお申し込みください。

※伊万里図書館「せいら冊子世話人会」（☎27105）

次の方からご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

緑化基金へ

- ◆篤志寄付
- 参千八百円 市役所七隈会
- 九千貳拾円 島田春水社 中春華会

社会福祉事業費へ

- ◆香典返しを寄付
- 川崎哲夫(松浦町中通 亡父喜六)
- 久保ヒサノ(二里町福母 亡夫隆清)
- 井本哲夫(南波多町水留 亡父茂三郎)
- 前田スエノ(脇田町四〇 二 亡夫徳次)
- 江頭勉(福岡市南区清水 三の二〇の十四 亡夫泰助)
- 内海ミト(脇田町九三七 亡夫伊八郎)
- 久保田昇(脇田町脇田 亡父平九郎)
- 原口龍夫(大坪町丙二一 〇六 亡母イシ)
- 前田 寔(南波多町笠権 亡妻シズエ)
- 石鉢厚生(東山代町長浜

- 亡父清蔵
- 篠崎治助(波多津町辻 亡母マシ)
- 斉藤トシ(南波多町府招 上 亡夫一喜)
- 永島発美(山代町鳴石 亡父祐太郎)
- 力武キヨ(瀬戸町中通 亡夫熊次)
- 山口昌人(立花町渚 亡長女陽子)
- 松永源次(新天町八五 亡父与市・老人センター指 定)
- 立山コノ(大川町立川 亡夫重春)
- 松永 弘・友弘(新天町 向坂口 亡父熊一)
- 小森安子(松島町 亡母 堀田タツ)
- 多久島ヒサエ(東山代町 長浜 亡父金八)
- 前田茂美(南波多町大川 原 亡伯母吉野チヨ)
- 久保田利光(脇田町 亡 父末次)
- 石鉢スエ子(下土井町 亡夫文一)
- 古賀 隆(黒川町畑川内 亡父源四郎)
- 金子啓介(山代町浦の崎 亡父貞雄)

◆篤志寄付

- 六千円 山口茂樹・しず江(松浦町下分 ボーナスの一部を)
- 拾万円 株式会社山都(市内福祉施設指定)
- 六千五百円 匿名(伊万里警察署経由)
- ※恵まれない子供達に
- 壹万円 ウェンツォ・ジュゼッペ(二里町八谷瀬カトリック幼稚園)
- 八百五拾七円 横山清立

ありがとう



ございました

- 福田邦弘(東山代町里 亡父民二)
- 池田初次(東山代町大久保 亡妻フミ)
- 山口久(南波多町井手野 亡母ツモ)
- 小旗義塚(黒川町真手野 亡叔母シマエ・東黒川小学校指定)

◆篤志寄付

- 五万円 古賀三香(二里町八谷瀬 病氣退院内祝)
- (累計八〇五万一千五六六円)

国体運営資金へ

◆篤志寄付

- 五万円 光武ピーコックス代表光武俊和(松島町 チーム結成十周年記念)
- 壹万円 匿名

伊万里保育園へ

- ◆香典返しを寄付
- 武重せん(松島町三五五一 亡夫治太郎 二〇イチカラテレビ)

二里公民館建設資金へ

- ◆香典返しを寄付
- 山口 毅(二里町大里 亡祖母キク)
- 石井 昭(二里町川東

亡父徳次

- 前田徳男(二里町西八谷 堀 亡父松右エ門)
- 池田初次(東山代町大久保 亡妻フミ)

◆篤志寄付

- 壹万円 池田六次(二里町内の馬場・区長退任を記念して)

東山代公民館建設資金へ

- ◆香典返しを寄付
- 中倉正留(東山代町滝川内 亡父嘉太郎)
- 草野正典(東山代町里 亡父正実)

山代公民館建設資金へ

- ◆香典返しを寄付
- 前田儀平次(山代町久原 二区 亡母イネ)
- 古林公明(山代町向山 亡母喜代美)
- (昭51・1・19現在)

~~~~~

一月号本欄、社会福祉事業費へご寄付いただきました、○結富和子(西松浦郡 西有田町大木 亡夫徳次)は、○納富和子さんの誤りです。お詫びして訂正いたします。

# こどもページ

## ポスターの部最優秀賞に筒井兄妹

### 青少年育成ポスター・作文コンクール

昨年12月、市青少年問題協議会が、各町の公民館を通じて、市内小・中学生から募集した「冬の青少年育成強調月間ポスター・作文コンクール」の入賞者がきまりました。

ポスターの部は、133点（小学生85点・中学生48点）が集まり、最優秀賞に筒井聡子さん（波多津小3年）と筒井順二君（波多津中2年）の兄妹が選ばれました。

また、作文の部は、「あいさつで明るい町に」の長野洋之君（黒川小6年）と「心を言葉で」の後藤田千夏さん（伊万里中2年）が最優秀賞を獲得しました。

優秀賞となった8人は次のとおりです。

#### ●ポスター

〔小学校の部〕

野口直也君（二里小6年）  
筒井幾子さん（波多津小6



▶ 筒井聡子さんの作品 ◀

年)

〔中学校の部〕

丸田加枝子さん（伊万里中2年）  
原 康史君（大川中2年）

#### ●作文

〔小学校の部〕

中尾 広君（大川小4年）  
小嶋香織さん（南波多小4年）

〔中学校の部〕

西 紀子さん（国見中2年）  
立石留美さん（伊万里中2年）

※後藤田さんの作文は、3月号で紹介いたします。



▶ 筒井順二君の作品 ◀



黒川小学校六年  
長 野 洋 之

### あいさつで明るい町に

毎朝、新聞を配達してまわる

ぼくに、「おはよう」「よくがんばるね」と声をかけてくれる人が、ぼくの住んでいる町にはたくさんおられます。

そんな人たちにはげまされてぼくは元気いっぱい配達を続けています。

新聞配達を始めたころのぼくは、眠くてたまらないのとつらいために、せつかく声をかけてくださる人を見もせず走りまわるだけでした。

そんなことが半月も続いて、少しは配達に慣れてきたある夏のことです。

「おはよう洋之にいちゃん」と近所の小さい子どもから声をかけられました。その時も、つかれていたので返事もせずに先を急いで配達を終わったのです

が、ぼくの心の中にはうしろめたい気持ちがいっぱいで、あとあじが悪くてしかたがありませんでした。

自分より年下の子にあいさつができなかったなんてどうしてだろう。近所の人たちがせっかくやさしいことばをかけてくださるのになぜ、これまで、たったひとことのおはよう、がいえなかったのだろう。自分の方から年上の人にあいさつできるようなならなければいけないなあ……などと反省してみました

ぼくは、それまで励ましてあげる心を持たなかったのですが最近では交差点で会うお巡りさんや中学生や高校生の人たちが、おじいさんやおばあさんにも気がるにあいさつが出来るようになりまし。そしてお互いにあいさつをかわすことが、どんなに一日を楽しんだり希望を与えるかを知りました。

みんなを勇気づけ、笑顔をもたらしてくれる短いあいさつがどんなにすばらしいものかをみんな考えて、実行していけばどんなに住みよい町になることでしょう。